



## 平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年5月6日

上場会社名 藤久株式会社 上場取引所 東名  
 コード番号 9966 URL http://www.fujikyu-corp.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 薫徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 樹神 雄二 TEL 052-774-1181  
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年6月期第3四半期の業績（平成27年7月1日～平成28年3月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	16,548	△1.6	226	△60.2	228	△60.0	20	△93.0
27年6月期第3四半期	16,816	△1.4	567	△15.4	571	△16.3	285	3.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第3四半期	4.76	—
27年6月期第3四半期	67.96	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年6月期第3四半期	17,076	12,289	72.0
27年6月期	16,719	12,427	74.3

(参考) 自己資本 28年6月期第3四半期 12,289百万円 27年6月期 12,427百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	16.00	—	16.00	32.00
28年6月期	—	16.00	—		
28年6月期（予想）				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年6月期の業績予想（平成27年7月1日～平成28年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,395	1.2	428	△37.2	433	△36.7	57	△79.6	13.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年6月期3Q	4,205,000株	27年6月期	5,505,000株
② 期末自己株式数	28年6月期3Q	310株	27年6月期	1,300,283株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年6月期3Q	4,204,698株	27年6月期3Q	4,204,717株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
3. 補足情報 .....	6
事業部門別・商品区分別売上高等の状況 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における店舗展開につきましては、新規出店では「クラフトハートトーカー」17店舗、「クラフトパーク」2店舗及び「サントレーム」2店舗の合計21店舗を開設しました。一方、退店では「クラフトハートトーカー」12店舗、「クラフトパーク」1店舗、「クラフトループ」1店舗及び「サントレーム」1店舗の合計15店舗を閉鎖しました。この結果、当第3四半期会計期間末の総店舗数は496店舗となりました。

店舗販売部門につきましては、手芸専門店では、既存の店舗内ソーイングスクールの底上げ強化に取り組みましたほか、出張講習会やイベント講習会の拡充とともに、講習会講師の育成と講習会稼働率の向上に努め、「教えること」による顧客層の拡大と売上の増大を図りました。商品面では、UVレジン関連商品の拡充や、「おとなディズニー」提案として好評の「ツムツム」を生地以外の商品群にも展開しましたほか、「和」をテーマとした商品群の提案強化に取り組みました。また、生活雑貨専門店では、定期的な販売促進策の実施により売上の増大を図るとともに、服飾雑貨など特定の商品群に特化した店舗の開発や、手芸用品と融合した売場の構築などにも取り組みました。手芸専門店において、前年同四半期に見られたようなリード商品の欠如が影響し、来店客数が減少したことなどから、全業態既存店売上高は前年同四半期比3.6%の減収となりました。商品区分別売上高では、生地及び和洋裁服飾品は前年同四半期を上回りましたものの、糸糸、手芸用品、衣料品及び生活雑貨が前年同四半期を下回りました。これらの結果、当部門の売上高は、156億52百万円（前年同四半期比1.9%減）となりました。

通信販売部門につきましては、ネット通販サイトにおいて、出店先電子モールのイベントに連動した販売促進策や顧客層の拡大策に継続して取り組みましたほか、通信販売部門と店舗販売部門との間での連携強化及び商品情報共有化等を推し進めました。商品区分別売上高では、糸糸及び衣料品は前年同四半期を下回りましたものの、手芸用品、生地、和洋裁服飾品及び生活雑貨が前年同四半期を上回りました。これらの結果、当部門の売上高は8億62百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。

その他の部門の内容は、不動産賃貸であり、売上高は34百万円（前年同四半期比9.6%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は165億48百万円（前年同四半期比1.6%減）となり、利益面では、営業利益は2億26百万円（前年同四半期比60.2%減）、経常利益は2億28百万円（前年同四半期比60.0%減）、四半期純利益は20百万円（前年同四半期比93.0%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ3億57百万円増加し、170億76百万円となりました。流動資産は5億16百万円増加し、固定資産は1億59百万円減少しております。流動資産の増加は、主に商品が2億58百万円、その他に含まれております営業未収入金が1億39百万円とそれぞれ増加しましたことによるものであり、固定資産の減少は、主に差入保証金が84百万円減少しましたことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ4億95百万円増加し、47億87百万円となりました。流動負債は5億52百万円増加し、固定負債は56百万円減少しております。流動負債の増加は、主にその他に含まれております未払金が1億33百万円減少しましたものの、支払手形及び買掛金が7億57百万円増加しましたことによるものであり、固定負債の減少は、主にリース債務が48百万円減少しましたことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ1億38百万円減少し、122億89百万円となりました。主に利益剰余金が1億14百万円減少しましたことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月10日に公表しました通期の業績予想につきましては、現時点では変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で把握可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

## 2. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,553,944	4,624,643
受取手形及び売掛金	176,906	212,313
商品	5,721,402	5,979,682
貯蔵品	796	251
その他	852,272	1,005,169
貸倒引当金	△1,212	△1,555
流動資産合計	11,304,110	11,820,505
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	828,949	851,594
土地	1,601,123	1,601,123
リース資産（純額）	627,513	564,287
その他（純額）	75,750	97,648
有形固定資産合計	3,133,337	3,114,654
無形固定資産	81,956	75,308
投資その他の資産		
差入保証金	1,858,849	1,774,276
その他	341,271	292,128
投資その他の資産合計	2,200,121	2,066,405
固定資産合計	5,415,414	5,256,367
資産合計	16,719,525	17,076,873

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,505,343	2,262,366
リース債務	249,448	234,096
未払法人税等	112,176	89,815
賞与引当金	42,334	117,510
ポイント引当金	58,284	56,195
資産除去債務	11,730	13,276
その他	1,065,875	824,090
流動負債合計	3,045,191	3,597,352
固定負債		
リース債務	390,005	341,421
役員退職慰労引当金	206,332	212,456
資産除去債務	338,834	341,806
その他	311,379	294,332
固定負債合計	1,246,552	1,190,017
負債合計	4,291,744	4,787,370
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,375,850	2,375,850
資本剰余金	2,526,080	56,080
利益剰余金	9,961,850	9,847,334
自己株式	△2,470,726	△771
株主資本合計	12,393,054	12,278,492
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,726	11,010
評価・換算差額等合計	34,726	11,010
純資産合計	12,427,780	12,289,502
負債純資産合計	16,719,525	17,076,873

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
売上高	16,816,568	16,548,872
売上原価	6,448,366	6,265,772
売上総利益	10,368,201	10,283,099
販売費及び一般管理費	9,800,317	10,056,860
営業利益	567,884	226,239
営業外収益		
受取利息	1,720	1,582
受取配当金	672	774
協賛金収入	2,781	2,319
受取手数料	5,827	4,350
その他	6,406	2,977
営業外収益合計	17,408	12,003
営業外費用		
支払利息	10,318	9,436
減価償却費	700	—
雇用支援納付金	2,530	—
その他	264	40
営業外費用合計	13,812	9,476
経常利益	571,480	228,765
特別利益		
固定資産売却益	4,388	6,989
受取補償金	14,991	5,942
特別利益合計	19,380	12,932
特別損失		
固定資産売却損	3,586	—
固定資産除却損	8,991	7,864
減損損失	15,918	10,252
店舗閉鎖損失	14,075	10,802
特別損失合計	42,571	28,919
税引前四半期純利益	548,289	212,778
法人税、住民税及び事業税	212,592	194,565
法人税等調整額	49,948	△1,820
法人税等合計	262,540	192,744
四半期純利益	285,749	20,033

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年10月15日開催の取締役会決議に基づき、平成27年10月27日付で、自己株式1,300,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期累計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ2,470,000千円減少しております。

## 3. 補足情報

事業部門別・商品区分別売上高等の状況

## ① 事業部門別売上状況

区分	前第3四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)		(参考)前事業年度 (平成27年6月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
店舗販売部門	15,956,065	94.9	15,652,269	94.6	20,971,302	94.8
通信販売部門	822,699	4.9	862,440	5.2	1,101,396	5.0
その他の部門	37,803	0.2	34,163	0.2	50,526	0.2
合計	16,816,568	100.0	16,548,872	100.0	22,123,225	100.0

(注) 1 「その他の部門」は、不動産賃貸であります。

2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 商品区分別売上状況

区分	前第3四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)		(参考)前事業年度 (平成27年6月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
毛糸	1,020,259	6.1	909,277	5.5	1,198,194	5.4
手芸用品	4,506,096	26.8	4,485,824	27.1	5,904,469	26.7
生地	4,125,279	24.5	4,165,219	25.2	5,432,543	24.6
和洋裁服飾品	4,791,265	28.5	4,884,833	29.5	6,430,288	29.1
衣料品	579,541	3.4	477,601	2.9	783,441	3.5
生活雑貨	1,105,009	6.6	908,854	5.5	1,447,923	6.5
その他	689,116	4.1	717,260	4.3	926,363	4.2
合計	16,816,568	100.0	16,548,872	100.0	22,123,225	100.0

(注) 1 「その他」は、主に会員制による入会金の収入であります。

2 和洋裁服飾品の区分には、ミシンが含まれております。

3 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 業態別店舗数の状況

区分	前第3四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)			当第3四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)			(参考)前事業年度 (平成27年6月期)		
	出店	退店	四半期末	出店	退店	四半期末	出店	退店	期末
クラフトハートトーカイ	26	14	410	17	12	418	30	15	413
クラフトワールド	—	—	2	—	—	2	—	—	2
クラフトパーク	3	5	41	2	1	43	4	5	42
クラフトループ	—	—	5	—	1	4	—	—	5
サントレーム	3	5	28	2	1	29	3	5	28
合計	32	24	486	21	15	496	37	25	490

(注) 「クラフトハートトーカイ」、「クラフトワールド」、「クラフトパーク」及び「クラフトループ」は、手芸専門店であり、「サントレーム」は生活雑貨専門店であります。